

平成29年度 1年生総合的な学習の時間 単元計画

「生物多様性に学び、自然環境との共生を目指す新香山プロジェクト」			
日程	学びのサイクル	主な学習内容	課題追究のための手立て
1 学期			
4月21日	I 課題設定	オリエンテーション 「各小学校での学びを振り返ろう」	○奥殿・細川両小学校が入るようにグルーピングし、これまでの学びを紹介し合う。
4月28日	II 情報収集	タンポポの在来種・外来種調べ	○学区へ出かけ、タンポポの在来種と外来種を見分けながらどのように分布しているか調べる。
5月12日	III 整理・分析	タンポポの在来種・外来種調べをバイオリーションマップにまとめる	○調べた結果を学級で一枚のマップに落とし、そこから分布の特徴などを考える。
5月19日	IV まとめ・表現	バイオリーションマップをもとに、外来種の広がりとはどのような特徴があるだろうか	○外来種が広がっているところが、強く人の手が加わっていることを理解する。
5月26日	I 課題設定	外来種は、タンポポの他にどのような動植物があるだろうか	○タンポポ以外の動植物の外来種による影響を個人調べで調べる。
5月31日	II 情報収集	社会見学を通して、多様な生物が共生することの意義を学ぶ	○アクアトト岐阜で、実際の生物を見たり、自然発見館で環境プログラムに参加する。
6月2日	III 整理・分析	社会見学のまとめ	○調べてきたことをB4サイズの壁新聞にまとめる。
6月9日	III 整理・分析	社会見学のまとめ	
6月16日	IV まとめ・表現	社会見学のまとめを学級内で話し合う	○まとめた壁新聞を基に、学級内で気づきに対する意見交流をする。
6月30日	IV まとめ・表現	社会見学のまとめを学級内で話し合う	
7月7日	IV まとめ・表現	パフォーマンステスト実施	○1学期の学びが振り返れるようなパフォーマンステストを用意する。
7月14日	I 課題設定	今と昔の違いから見つめる、新香山の自然の変化①	○今昔調べワークシートを準備して、身近な人にインタビューしながら学区の今昔による変化を調べる。
2 学期			
9月15日	I 課題設定	今と昔の違いから見つめる、新香山の自然の変化②	○夏休み中に行った、新香山今昔から違いを見つける ○学区の自然環境が抱える課題を見つける
9月29日	II 情報収集	地域の方から学ぶ、新香山の自然の変化	○地域に住む秋元さんから、新香山の自然の変化を学ぶ ○5つの視点から見つめ直す
10月6日	III 整理・分析	自分が調べたい事を調べ交流する中で、それぞれの自然は関わり合っていると知る。	○PCルームやタブレット機器を使って、個人・グループ・学級へと考えを広げ、深めていく。
10月19日	III 整理・分析	自然保護の考えを尊重しながらも、開発の必要性も受け入れ、共生社会を創造する	○自然保護派と、開発推進派で討論し、その後思考ツール弁論を用いて、考えの共有を図る。(共生社会)
10月27日	IV まとめ・表現	共生の考え方を身につけ、学区の自然体験の森にて、環境プログラムを受ける。	○話し合いの中で出てきたキーワードを基に、自分たちの考えをさらに深めるために、マイテーマに「共生」の視点を加え、もう一度調べ学習をする。その後、B4サイズにまとめる。
11月10日	IV まとめ・表現	話し合いや、自然体験の森の経験をもとに、自分の調べに共生の視点を加える。	○再び秋元さんを招き、ポスターセッションによる報告受け、更に学びを深めるための考えを教えていただく。
11月17日	IV まとめ・表現	自分たちの学級で調べたことをもとに、未来を創っていくまとめを発表する。	
11月24日	II 情報収集	日浅さんから獣害問題について学ぶ	○獣害問題が抱える被害の深刻さと命を奪うことについての考えを学ぶ。
12月1日	III 整理・分析	日浅さんの話から考えた事を意見交流する	○日浅さん話から考えたことをまとめ、学級内で話し合いを深める。
12月8日	IV まとめ・表現	パフォーマンステスト実施	○2学期までの学びが振り返れるようなパフォーマンステストを用意する。
12月15日	I 課題設定	今昔調べを根拠に、新香山学区の自然に目を向け自我関与させる。	○今昔調べから自我関与した生徒が話し合い、新香山学区に私ができることを考える。(ササユリ活動)
3 学期			
1月12日	II 情報収集	「ササユリ」を保護するために、まずササユリの生態について徹底的に調べる	○PCルームやタブレット機器を使って、個人・グループ・学級へと考えを広げ、深めていく。
1月19日	II 情報収集	地域の方から、ササユリの保護活動について学ぶ。	○ササユリの保護活動をボランティアで続けている方をお招きして考えを深める。
1月26日	III 整理・分析	調べや講話を聞いて、自分が、そして学級、学年・学校が何をしたいか整理する。	○自我関与させたのちに、行動化させるためのササユリサミットを開く。
2月2日	III 整理・分析		
2月9日	IV まとめ・表現	後世に伝えたいササユリへの想いをまとめ、ポスターセッションの準備をする。	○新香山学区が続けているササユリ活動に触れ、自分が後世に何を伝えたいかをまとめる。
2月16日	IV まとめ・表現	ササユリ保護活動に取り組む感想をワークシートにまとめる	○ササユリの下草がりを行い、保護活動を実際にやってみる。感想をワークシートにまとめる。
2月23日	I 課題設定 II 情報収集	卒業を祝う会の準備を通して、先輩から受け継ぐ愛校心をかたちにする。	卒業を祝う会や卒業式に向かう先輩の姿から、受け継がれる環境学習への思いや伝統に気付く。
3月13日	III 整理・分析	自分たちが何を学び、何を伝えたいのか学級で話し合う。	卒業行事に触れ、上級生に進むにあたり、自分が何を後世に伝えたいのかを話し合う。
3月16日	IV まとめ・表現	パフォーマンステスト実施	○今年度の学びが振り返れるようなパフォーマンステストを用意する。